

永井尚政(信齋)公



永井尚政公像(興聖寺蔵)

三百五十年遠忌 法要・追善茶会

今年^{ことし}は江戸時代初期の老中で名君の誉れ高い永井尚政公(1587~1668)の三百五十年忌に当たります。尚政公は、上総潤井戸藩、下総古河藩、山城淀藩10万石の藩主であり、京都・大坂の治安を守り、禁裏(京都御所)の普請なども任されました。また、古田織部流の茶人であり、小堀遠州とも親交がありました。この度、その遺徳を偲び、菩提寺である興聖寺において、法要・茶会を催行いたします。50年に一度の催事です。ふるってご参集ください。

日時：平成29年9月10日(日)

時間：[法要] 10時~10時20分

[講演会] 10時20分~10時50分

[茶会] 11時~15時 **要予約** 事前に電話でお申し込みください。

[点心席] 11時~14時
(弁当)

受付：9時~14時30分

場所：宇治・興聖寺(京都府宇治市宇治山田27-1)

会費：8千円(法要・講演会・薄茶席・展観席・点心席)

※新刊書『信齋 永井尚政』(1,944円)、上林記念館入館券(200円)が付きます。

法要

興聖寺住職 雨宮義幸

本堂に尚政公の御位牌を安置し、肖像を掛け、法要を行います。

薄茶席

宇治・上林記念館 上林秀敏

尚政公と親交のあった茶師の直系子孫による茶席です。

展観席

戦国武将追善茶会事務局

尚政公ゆかりの道具と、家老佐川田昌俊の書状、尚政公の援助により開窯した朝日焼などを展示します。

講演会

茶人・永井信齋

小堀遠州研究家 深谷信子

深谷信子著
『信齋 永井尚政』
(宮帯出版社)の出版
を記念しての講演会。



天竺殿 永井尚政公木像
(興聖寺蔵)



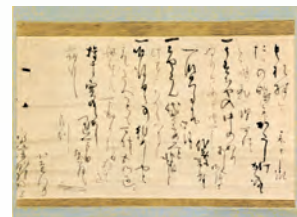
展観席 永井尚政(信齋)所持「昔男」写
絵志野磨手茶碗 9代樂了入造



展観席 朝日焼茶詰め茶師香合



展観席 呂宋茶壺 銘「翁」



展観席 永井尚政宛 書状
小堀遠州筆



上林秀敏
(かんばやし ひでとし)
1966年、14代続く上林春松家の長男として生まれ、現在は創業450年・上林春松本店の代表を務める。日本コカ・コーラ社の緑茶飲料「綾鷹」の開発協力などを行い、緑茶文化を未来に伝えるため日々奮闘している。

深谷信子(ふかやのぶこ)

専修大学大学院文学研究科博士後期課程修了。文学博士。早稲田大学エクステンションセンター講師。著書に『小堀遠州の茶会』(柏書房/第20回茶道文化学術奨励賞)ほか。



【交通案内】JR奈良線「宇治駅」下車、徒歩20分 京阪宇治線「宇治駅」下車、徒歩15分

【主催】永井尚政(信齋)公三百五十年遠忌追善茶会実行委員会(戦国武将追善茶会)
事務局：京都市上京区真倉町739-1(株式会社宮帯出版社内) ☎075-441-7747

【後援】宇治市／宇治市観光協会

お申し込み先：☎075-441-7747 FAX 075-431-8877